

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/04/13号

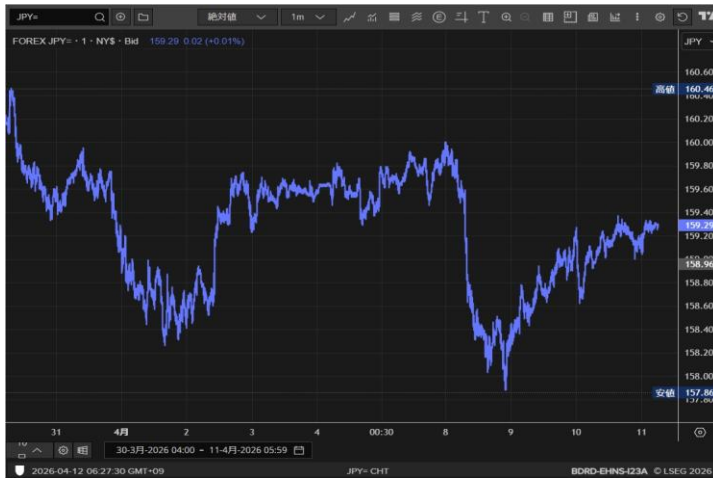
一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

二週間停戦の行方を探る動き

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



前週はイラン停戦を巡る一週間となりました。月曜日のオープン直後に4600ドルをつけたのが先週の最安値となり、パキスタンの仲介による二週間の停戦勧告に米国そしてイランも合意という報道を受けて、8日東京の早朝にWTI原油は117.6ドルの高値から、一時91.05ドルまで急落、そしてゴールドは急騰、4600ドル台半ばから今週の高値である4853ドルまで上昇しました。この発表の直前までトランプは文明を消滅させるとまでSNSでつぶやいていたことを考えるとこの急転直下のアナウンスはこれだけの大きな動きを呼んで当然でしょう。その後の動きは4700ドルから4800ドルの間での停戦様子見の動きであり、この週末に実際の交渉が行われるのを見守っているというところでしょうか。その間もイスラエルがレバノンへの攻撃を続け、停戦条件への理解の違いで危うい状況となっており、決して一筋縄では行きそうになく、その結果に対する懐疑は大きいといわざるを得ないでしょう。はたしてこれが長期的な停戦に繋がるのか、それともこれはまたトランプ政権の新たな攻撃への時間稼ぎに過ぎないのか、それを見極める時間が続きそうです。しかしいずれにしてもゴールドの下値はじょじょに上昇してきており、極端な現金化の動きから脱しつつあり、前週の117ドルへの原油の上昇でも、ゴールドの下限は4600ドルに限られた事に見られるように、本来の安全資産としての役割に戻りつつあり、下値は限られ、上値は5000ドルを取り戻すような形になってきているのではと思います。株価、暗号資産、国債の動きをみても、資産の買い戻し期に入ってきていると思います。もちろんまだまだ戦局による乱高下もあるでしょうが、その乱高下の「下」はだんだんと上がって来ているのではないのでしょうか。中央銀行は3月もまたネットで買い手でした。それだけに長期投資家の買い目標もレベルが上がって来ているのかもしれない。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーもまたゴールドと同様の動きとなりました。停戦発表による原油の急落で、安値の69.76ドルから77.63ドルへ急騰、その後も74ドルから77ドル台での動きとなりました。ようやく70ドルが底値と意識されるようになりそうです。



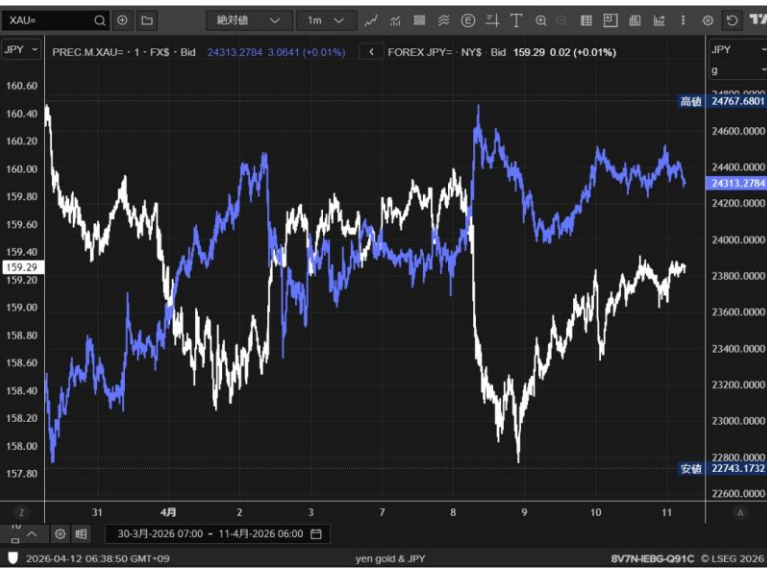
Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド

「プラチナの現状」

プラチナの上昇傾向が貴金属の中でも最も顕著です。2000ドルを復帰し、金曜日には一時2100ドルをも超える場面がありました。NYMEXの投資家ロングも大きく増加しており、ゴールドに対する割安度に投資家の買いが目立ってきたのかもしれませんが、2000ドルを底値にすることができるかどうかは結構重要だと思います。



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで